



## 三菱 デリカD:5

### 専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- \* 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- \* 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0785/0786

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。  
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

## 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。  
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。  
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

# シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。  
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

# コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。

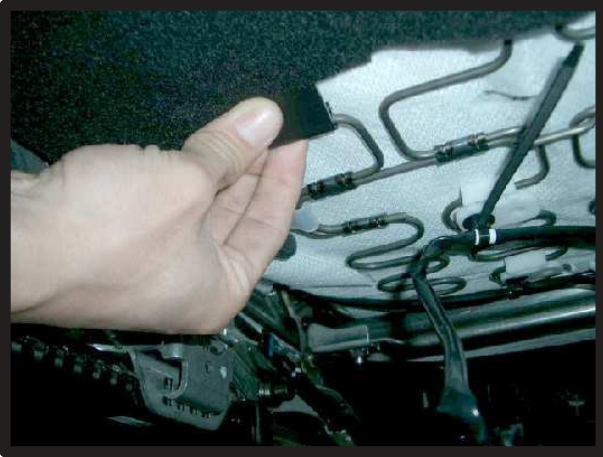


- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

# 1 列目座面



①はじめに、背もたれ裏側から座面下にまわりこんでいる生地をシート本体から外します。座面底に留まっているフックを外す事で、生地は外れます。



④背もたれと座面の隙間に、生地を入れ込みます。



②座面のラインに合わせて、カバーをかぶせます。



⑤座面側面部のプラスチックカバー内に、スポンジ付きの生地を入れ込みます。



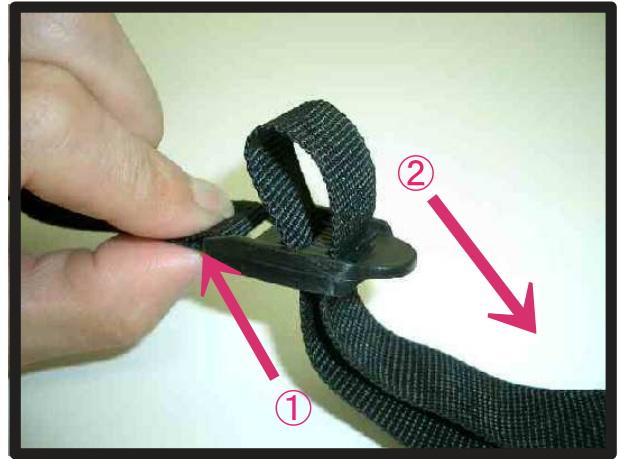
③カバーをかぶせた状態です。シートに合わせてラインを整えます。



⑥座面側面部のプラスチックのカバー内に、スポンジ付きの生地を入れ込みます。図の矢印の箇所生地は入れ込まず、前後の2箇所を入れ込みます。（運転席外側側面のみ）



⑦背もたれと座面の付け根部分のプラスチックカバーとの隙間に生地を入れ込みます。上にかぶさっている方の生地は、矢印の隙間に入れ込みます。



⑩カバー前後にあるベルトは図の①から②の順に通し、②で通したベルトを引っ張ることで締まります。カバーの前後を締め込み固定します。



⑧カバー取り付け後の座面の側面は、このようになります。



⑪シートのラインを整えて1列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

### ※パワーシート車の場合



⑨カバー全部にあるベルト（2本）を座面の下に通し、裏側に引っ張り出します。



⑫シートのラインを整えて1列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。※矢印部は生地が外側へ出る仕様になります。（運転席のみ）

# 1 列目背もたれ



①ヘッドレストを外し、カバーをかぶせます。マジックテープ部分を折り返し、左右均等に引き下げていきます。



④台座部分を取り出した状態です。2列目・3列目も同じ要領で取り出します。



②カバーをかぶせた状態です。肩の部分まで、しっかりと入れ込んで下さい。この際、1ページの①で外した背面の生地は、上に折り返しカバーの中に入れて込んで下さい。



⑤アームレスト部分はアームレストをよけるようにカバーをかぶせた後、図のようにマジックテープで固定します。



③ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地の伸びを利用して横からもぐりこませるように取り出して下さい。



⑥背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。





⑦入れ込んだ生地を、背もたれ裏側から引き出します。



⑩カバーのポケット下の生地にゴムが付いてます。そのゴムに付属のS字フックを取り付けます。S字フックは座面裏に引っ掛け固定します。



⑧①～③の順番にカバーをなで下ろして、シートに馴染ませるようにシワを無くしていきます。



⑪背もたれ裏側です。図のように収まります。



⑨⑦で引き出した生地を、カバーのポケット下にあたる裏側部分とマジックテープで固定します。



⑫シートのラインを整えて1列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

## 2列目座面



① 2列目座面を跳ね上げ、スライドレバーのネジをプラスドライバーを使用し取り外します。（左右2箇所）



④ ネジを外し、プラスチックのカバーを外します。



② ネジが外れると、引き抜くことで図のようにレバーが外れます。



⑤ 座面の前部に引っ掛けるようにしてカバーをかぶせていきます。



③ レバーを外すと、図の場所にもネジがありますので、このネジも外します。



⑥ 座面を跳ね上げると、座面の動かない部分との間に隙間が出来ますのでこの隙間に生地を入れ込みます。



⑦入れ込んだ生地を、座面の裏側にマジックテープで固定します。



⑩スライドレバー部の生地を挟み込んで、外した逆の手順でスライドレバーを戻していきます。



⑧座面を跳ね上げ、カバーを左右にあるベルトで固定します。



⑪シートのラインを整えて2列目座面の完成です。  
助手席側も、少し形状が異なりますが同様に取り付けます。



⑨カバーをマジックテープで固定していきます。  
スライドレバー部のみ、生地が浮いている状態になります。

## 2列目背もたれ



① 2列目運転席側背もたれの背面下です。赤丸のチャイルドシート固定用アンカー部分から見て左のシート裏の生地を、図のようにめくります。



④ シートベルトの固定を外した図です。



② ①の生地をめくるとナットが2箇所あります。右側のナットをソケットレンチなどを使用して外します。



⑤ カバーの加工穴に外したシートベルトを通します。



③ ナットを外すと中央のシートベルトの固定が外れます。



⑥ アームレストを斜めに倒してカバーの加工穴に通します。



⑦カバーをかぶせた状態です。シートに合わせてラインを整えます。



⑩ネジを外すと中央シートベルトが出ているプラスチック部が図のように外れます。



⑧ヘッドレストの台座を取り出します。



⑪カバーの生地をプラスチック部のフチに挟み込み元に戻します。



⑨中央のシートベルトが出ているプラスチック部のネジを2本外します。



⑫アームレスト下の生地を、アームレストとシートの間から入れ込みます。



⑬アームレスト付け根部分の生地を図のように入れ込みます。



⑭アームレスト収納部の生地を、直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。



⑮8ページ⑫で入れ込んだ生地を、アームレストを倒して引き出します。



⑯背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑰引き出した生地とアームレスト収納部下の生地をマジックテープで固定します。

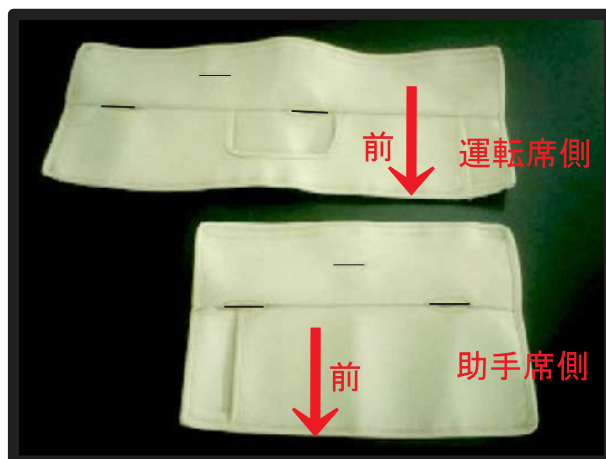


⑱入れ込んだ生地を、背もたれ裏側から引き出します。

## 2列目別パーツ



⑱ 9ページ⑱で引き出した生地とカバー背面下をマジックテープで固定します。



① 2列目別パーツは、背もたれと座面の間にあるシートベルト部のカバーになります。



⑳ シートのラインを整えて2列目背もたれの完成です。

※中央シートベルトは別パーツ装着時に元に戻します。

助手席側も、少し形状が異なりますが同様に取り付けます。



② 背もたれとシートベルト部の隙間に生地を入れ込みます。



③ 入れ込んだ生地を、シート裏側から引き出します。



④ 10ページ③で引き出した生地を、カバーの切り込みとチャイルドシート固定用のアンカー部分の位置に合わせて、直接シートにマジックテープで固定します。



⑦座面を跳ね上げて、シート裏へ入れ込み、マジックテープで固定します。



⑤カバーの切り込みにシートベルトバックルを通します。



⑧シートのラインを整えて別パーツの完成です。  
助手席側も、少し形状が異なりますが同様に取り付けます



⑥中央シートベルトをカバーの切り込みを通して、7ページで外した逆の手順で元通りに固定します。



### 3 列目座面



①カバーを座面の前部に引っ掛けるようにしてかぶせます。



④入れ込んだ生地を引き出し、座面にマジックテープで固定します。



②座面の裏側（背もたれとの付け根）にカバーを引っ掛け、マジックテープで固定します。



⑤シートを跳ね上げます。  
この時、まだベルトでシートを吊り下げないで下さい。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥跳ね上げたシートを吊り下げるベルトを、カバーにある穴に通します。

### 3列目背もたれ



⑦シートを吊り下げた後、座面に合わせてカバーをマジックテープで固定していきます。



①ヘッドレストを外し、カバーをかぶせます。マジックテープ部分を折り返し、左右均等に引き下げていきます。



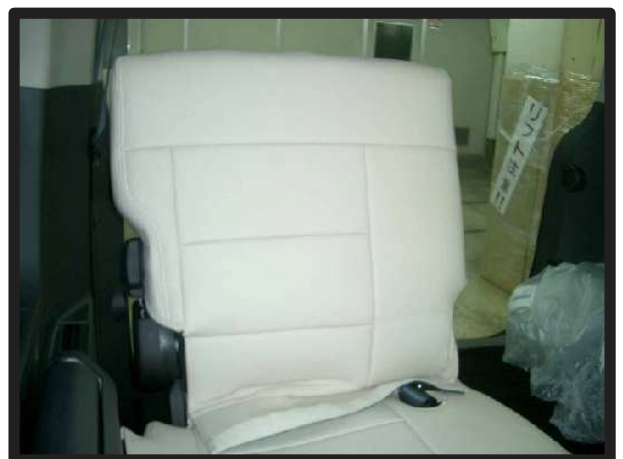
⑧座面裏側は、このように固定されます。



②リクライニングレバーを図のようにかわして下さい。



⑨シートを元に戻し、ラインを整えて3列目座面の完成です。



③カバーをかぶせた状態です。肩の部分まで、しっかりと入れ込んで下さい。ヘッドレスト台座部分は、1列目と同様に取り出します。

# アームレスト



④ 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



① アームレストカバーをかぶせます。先端が余らないように、しっかりと入れ込んで下さい。



⑤ 入れ込んだ生地を、背もたれ裏側へ引き出し、マジックテープで固定します。



② アームレストの後側で、マジックテープで固定します。



⑥ シートのラインを整えて3列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



③ ラインを整えてアームレストの完成です。



④ 2列目中央アームレストにカバーをかぶせます。先端が余らないようにしっかりと入れ込んで下さい。



⑦ アームレストを倒して入れ込んだ生地を引き出します。



⑤ ラインを合わせてアームレスト全体にカバーをかぶせます。



⑧ 引き出した生地のプラフックを固定します。  
※固定方法は16ページ②参照



⑥ アームレスト下からフックの付いた生地を入れ込みます。



⑨ ラインを整えて2列目中央アームレストの完成です。

# ヘッドレスト



① 1列目ヘッドレストに、カバーをかぶせ、左右均等に引き下げていきます。



④ ヘッドレストを元に戻し、ラインを整えて1列目ヘッドレストの完成です。



② ヘッドレストを外し、底面にあるプラフックを図のように固定します。



⑤ 2列目中央ヘッドレストは前部下側に引っかけるようにして、カバーをかぶせていきます。



③ プラフックを固定するとこのようになります。



⑥ カバーをかぶせた状態です。  
1列目同様に裏側でプラフックを固定します。  
3列目ヘッドレストも同様に取り付けます。



## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ  
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

## …→ 生地別メンテナンス方法

### クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

#### アルカンターラ・スエード

##### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

##### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



#### 本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

##### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



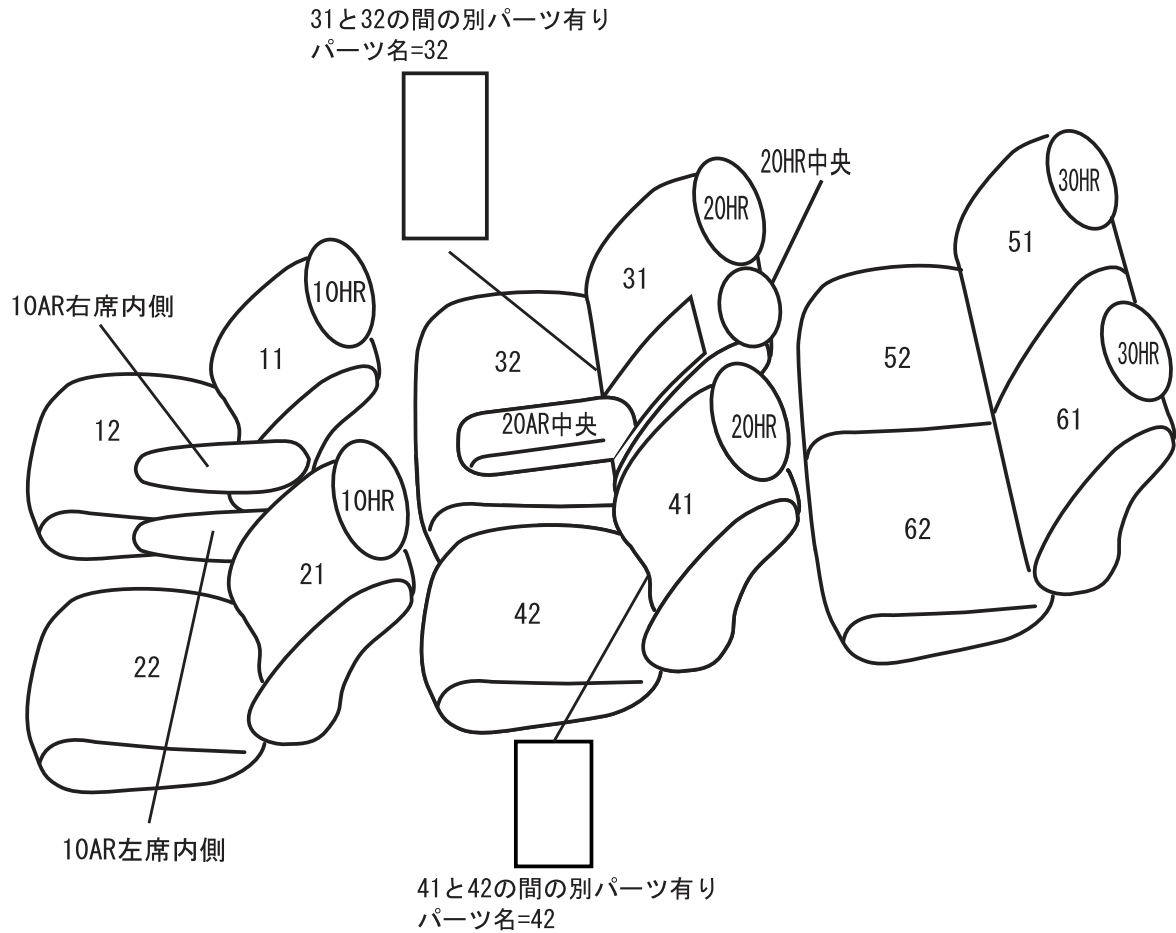
#### PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

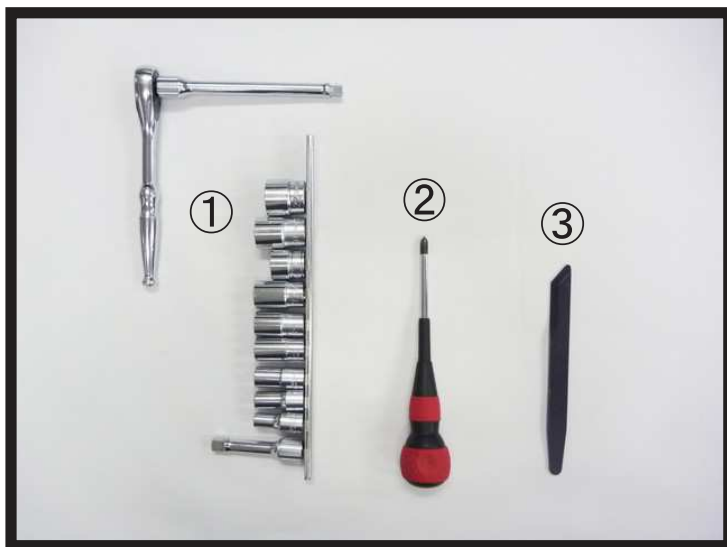
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



# 本製品シート形状とパーツの名称



## 取り付け必要工具



### 工具名

- ① ソケットレンチセット
- ② プラスドライバー
- ③ ヘラ(付属)